

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(平成30年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
名張市	名張市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成19年3月19日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習 (4)地域の活性化 (5)快適環境の創造 (6)その他必要な事項	(1)各種委員・講師等の教員派遣⇒延べ 10名。 (2)学生教育サポーター 1名 (3)名張ふるさと講座の実施(年2回、受講者数のべ170名) ⇒①名張藤堂家と享保騒動(平成30年9月1日) ②ふるさと学習「なばり学」—経過と成立—(平成31年2月9日)
伊勢市	伊勢市と皇學館大学との連携に関する協定書	平成20年7月11日	(1)地域文化の振興 (2)福祉の推進 (3)生涯学習の振興 (4)地域の活性化 (5)環境の保全・再生 (6)教育の充実 (7)その他必要な事項	(1)各種委員・講師等教職員派遣 学生委員派遣 ⇒各種委員25名。講師派遣11名。 (2)伊勢市と皇學館大学との包括連携協定に基づく定期連絡会議 ⇒平成31年3月15日。鈴木市長、清水学長他 (3)受託事業:外国人短期留学生招聘及び情報発信事業「伊勢と日本スタディプログラム」(産業観光部) ⇒平成31年2月16日～3月9日。 米国、スウェーデン、ロシア、イタリア等9か国から外国人大学院生等14名が参加。 (4)受託事業「伊勢市魅力発信動画制作業務」(企画調整課) ⇒平成31年2月1日～3月31日。 (5)受託事業「運動効果検証及びルート検証業務」 ⇒教育学部教育学科身体運動学研究室と共同で健康づくりのための市内ウォーキングマップ作成・効果とルート検証。(健康課) 平成30年4月1日～31年3月31日。 (6)教育委員会との連携 ⇒総合型地域スポーツクラブ合同体験教室の実施 ①陸上部、排球部、バドミントン部、サッカー部、硬式野球部、よさこい部、柔道部、空手部 平成30年7月1日～平成31年3月31日 (7)1年次必修科目「伊勢志摩共生学」(地域学)1コマ(企画調整課) ⇒講師:伊勢市長 ～自治体と行政サービス～ ⇒学年:1年生全員他804名。 (8)インターンシップ 学生の受入 5名(産業社会実習1名・インターンシップ4名) (9)学校ボランティア(学校教育課) ⇒教員志望の学生が、伊勢市の小中学校や幼稚園において教育活動を支援。 ⇒18校1園に本学学生39名参加。 (10)教育学部生による小学校の事前講座実施 ①生物学ゼミ(環境課) 伊勢市内4小学校の1・3・5・6年生、1こども園対象に実施。 内1校は全学年対象でまちづくり協議会と連携し、土曜授業にて開催。 ②国語教育学ゼミ(教育委員会) 伊勢市内2小学校の3・4年生対象に実施。 (11)伊勢市からの支援 建物の無償貸与「地域活動拠点スペースの無償提供」 ⇒伊勢市観光文化会館「駅前ちよつとラボ」平成24年8月～平成31年3月 宇治山田ショッピングセンター内「まちなか研究室」平成28年12月～平成31年3月 (12)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(観光振興課・危機管理部・いせ出会い支援センター・伊勢市社会福祉協議会・伊勢おほらい町会議) ②伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲスト講師(観光誘客課・市民交流課) ③伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画調整課) ④自己点検・評価委員会 委員(企画調整課) ⑤学生CLL活動(COC) ・伊勢おもてなしヘルパープロジェクト(観光振興課) 学生5名参加。 ・みんなの声を聞くには?プロジェクト(伊勢市議会) 学生9名参加。 ・着ぐるみ(伊勢まいりん)を使用した伊勢市観光事業のPR活動(公益社団法人伊勢市観光協会青年部) 学生4名参加。 ・防災の為に大湊地域資源発掘プロジェクト(大湊町未来づくり委員会) 学生3名参加。 ・伊勢河崎商家リノベーションプロジェクト(伊勢まちづくり株式会社) 学生10名参加。 ・宇治山田産官学拠点「まちなか研究室」運営プロジェクト(伊勢市、伊勢商工会議所、伊勢まちづくり株式会社) 学生4名参加。 ・伊勢市地域福祉計画・活動計画に関するリサーチ及びコミュニケーション、地域カルテ作成(伊勢市社会福祉協議会) 学生2名参加。 ・伊勢おほらい町 防災プロジェクト(伊勢おほらい町会議) 学生7名参加 ・「広報いせ」特集記事制作PJ(伊勢市広報広聴課) 学生5名参加 ・伊勢市中心市街地ロゲイニング(伊勢まちづくり株式会社) 学生25名参加。 ・観光PR動画制作と海外への発信プロジェクト(観光誘客課) 参加学生なし。

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(平成30年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
みえ熊野学研究会	協定書	平成20年4月21日	(1)研究会の目的(東紀州地域のための官民協働の地域額シンクタンクとして地域内外の研究者等をネットワーク化し、調査研究しその成果を広く発表する)の達成。 (2)大学の教育活動、調査研究活動 (3)巡回講座、出前授業をはじめ各種活動など生涯学習の充実 (4)施設の利用 (5)必要と認める事項	(1)みえ熊野学講座への教員派遣 ⇒延べ1講座、1名。 ①聖地巡礼ブームと熊野
三重県立博物館	皇學館大学と三重県立博物館との連携に関する覚書	平成24年12月25日	(1)三重県の文化振興における重要なパートナーとして、相互に連携協力する。 (2)双方に連携協力・連携調整の窓口を設置し、連携協力体制を構築する。 (3)双方が有する知的資産と、県内外の関連する歴史・文化資産の保全及び活用方法について協議及び試行を行う。 (4)その他、双方の相互発展に関する事項について協力する。	⇒三重県総合博物館へ。
三重県社会福祉協議会	皇學館大学と三重県社会福祉協議会との連携に関する協定書	平成25年2月15日	(1)地域福祉推進活動に関すること (2)地域福祉を担う人材の育成に関すること (3)新たな地域連携のモデル構築に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	(1)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ19名。 (2)福祉のシゴト説明会 平成30年5月30日 ⇒学生47名参加。
明和町	皇學館大学と明和町との包括連携に関する協定書	平成25年3月25日	(1)地域の歴史や文化の振興に関すること。 (2)地域の活性化に関すること。 (3)教育の充実に関すること。 (4)福祉の推進に関すること。 (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること。	(1)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ65名。 (2)受託研究・受託事業 ・産学官日本酒プロジェクト 平成30年4月12日～平成31年3月22日 ・伝統文化プロジェクト 平成30年6月18日～平成31年3月22日 ・こどもの居場所(こども食堂)プロジェクト 平成30年6月23日～平成31年1月31日 ・雅楽プロジェクト 平成30年6月11日～平成31年3月22日 (4)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(防災企画課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(防災企画課) ③自己点検・評価委員会 委員(防災企画課) ④インターンシップ ・伊勢志摩共生学実習 学生16名参加 ⑤学生CLL活動(COC) ・明和町産学官連携 日本酒PJ 学生20名参加。
公益財団法人三重こどもわかもの育成財団	学校法人皇學館 皇學館大学と公益財団法人三重こどもわかもの育成財団との連携に関する協定書	平成25年11月1日	(1)乙における児童・青少年の育成推進活動に関すること (2)甲及び乙における児童・青少年の育成を担う人材の育成に関すること (3)甲における課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材の育成に関すること (4)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	(1)学生ボランティア ⇒①キッズおしごと広場 平成30年6月30日、7月1日 学生39名 ②クラブ学生による親子向けステージ実施 アンサンブル部 平成30年11月4日 よさこい部"雅" 平成30年10月13日 ③こどもプログラミング教室 平成31年2月9日、10日 学生3名 (2)インターンシップ受入 5名
三重銀行 三重銀総研(三十三総研)	皇學館大学と三重銀行及び三重銀総研との人材育成に関する連携協定書	平成25年11月19日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)産学協働講座の開講 ⇒三十三総研が皇學館大学に講師及び教育プログラムを提供。 ①科目名:「グローバル化と地域の経済社会」を春学期に開講 受講学生数79名 ②科目名:「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅲ」を秋学期に開講 受講学生数65名 ③科目名:「伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅳ」を春学期に開講 受講学生数56名 ④就職対策講座-企業研究の仕方- 受講学生100名 (2)インターンシップ受入 10名 (3)学内企業説明会in四日市 企業21社、学生62名
百五銀行 百五経済研究所	皇學館大学と百五銀行及び百五経済研究所との連携協定書	平成25年11月21日	1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)産学協働講座の実施 ⇒科目名:「地域再生論」(専門科目半期2単位)を春学期に開講。 外部有識者と学生を交え討論形式の授業を実施。 (2)学内企業説明会 ⇒参加企業紹介 ⇒平成31年3月5日。参加企業19社。 (3)インターンシップ受入 1名

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(平成30年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三重県農業大学校	皇學館大学と三重県農業大学校との間における教育研究交流に関する協定書	平成25年12月24日	(1)講義、実習及び共同研究等の実施とこれに伴う、学生、教員の交流 (2)大学と大学校が相互に関心を有する分野における人材養成及び人材交流 (3)その他大学と大学校が共に、本協定の目的を達成するために必要と認められた事項	(1)三重県農業大学校が、皇學館大学に講師及び教育プログラムを提供。 場所：三重県農業大学校 ⇒①科目名：「作物栽培学講義」(専門科目半期2単位)受講者数：18名 ②科目名：「作物栽培学実習」(専門科目半期1単位)受講者数：12名 (2)皇學館大学が、三重県農業大学校に講師派遣。 ⇒2名 ①科目名：「文学」受講者数：9名 ②科目名：「現代社会と文化」受講者数：13名
三重県総合博物館	皇學館大学と三重県総合博物館との相互協力協定書	平成26年2月26日	(1)双方の知的資産を活用し、三重に関連する地域資源の探求・保存継承・活用発信を行うこと (2)双方の知的資産、および三重に関連する地域資源を活用し、次世代を育成する活動を行うこと (3)双方が持つ知的資産を、相互に利用しやすくする取組を実施すること (4)他大学や園館、および関連ある団体とも連携を推進していく取組を実施すること (5)その他、両者が必要と認めること	(1)大学の学芸員養成課程への講師派遣 ⇒「博物館概論」「博物館実習」「博物館資料保存論」「博物館資料論」「古文書学」「博物館教育論」への講師派遣と実習の受入 受講学生のべ205名 (2)共同研究 銅鐸調査 (3)ワークショップ 「かつおぶしを削って料理をつくろう」平成31年1月20日 「寄生バチはどうやって昆虫を食べるか観察・実験してみよう」平成30年8月12日
第三銀行	皇學館大学と第三銀行との地域活性化と人材育成に関する連携協定書	平成26年3月20日	(1)大学における地域課題解決学修(講師派遣・科目提供・実習施設紹介等)やインターンシップ(派遣先紹介等)等を通じた人材育成に関すること (2)大学の教育課程編成に係る地域ニーズやグローバル化を踏まえた提言に関すること (3)地域の活性化・地域産業の振興に関すること (4)地域連携のモデル構築に関すること (5)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)海外インターンシッププログラムの提供 参加：学生 3名 (2)皇學館大学学部教育課程の質的転換に関わる産業界等との連絡協議会の開催 ⇒平成30年7月13日 (3)インターンシップ受入(8名) (4)学内企業説明会への県内参加企業紹介 ⇒平成29年3月7日。参加企業17社。
一般財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	協定書	平成26年6月23日	1)人的分野及び教育的分野での連携 2)オリンピック・パラリンピック競技大会に関わる研究分野での連携 3)オリンピック・パラリンピック競技大会の国内PR活動での連携 4)オリンピックムーブメントの推進及びオリンピックレガシーの継承に関する連携	(1)2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会における大学連携HPに掲載 https://tokyo2020.jp/jp/get-involved/university/
三重県 伊勢赤十字病院	三重県と伊勢赤十字病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成26年8月25日	(1)外国人看護師候補者の日本語教育に関すること (2)外国人看護師候補者の乙における就労研修に関すること (3)外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関すること (4)外国人看護師候補者受入施設(乙)の研修体制整備に関すること (5)その他前各号の目的を達成するために必要と認められること	(1)連絡協議会の開催 ⇒平成31年3月26日
公益財団法人 三重県文化振興事業団	公益財団法人三重県文化振興事業団と学校法人皇學館大学との生涯学習振興に関する連携協力協定書	平成27年3月5日	(1)三重県の生涯学習振興の支援に関すること (2)専門性を活かした高度な学習機会の提供に関すること (3)学校教育活動等における支援に関すること (4)インターンシップ等就業体験の受入に関すること (5)各種会議等への有識者派遣に関すること (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1)講座開催 ①みえアカデミックセミナーの開催 a)西郷隆盛の教え～政治・時代・事業・人生～ 平成30年8月3日(金) 三重県総合文化センター会場 b)海の熊野参詣路 平成30年12月2日(日) 紀北町会場 ②三重県×三重県学習センター a)現代に蘇る「玄甲舎」～その歴史的価値と利活用～ 平成30年6月17日(日) 三重県総合文化センター会場 b)三重県の誕生と府県のかたち 平成30年10月12日(金) 三重テラス(東京) (2)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ 6名。 (3)インターンシップ受入 2名 施設利用サービスセンターにて受入 (4)学生ボランティア 学生1名(三重県総合文化センター)

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(平成30年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
三重県教育委員会	皇學館大学と三重県教育委員会との連携協力に関する協定書	平成27年3月20日	(1) 大学における教員養成の充実に関する事 (2) 相互の教職員の資質能力の向上に関する事 (3) 相互の教育活動への支援に関する事 (4) 高校教育と大学教育との接続に関する事 (5) 学校における体育・スポーツの支援に関する事 (6) 社会教育の充実及び文化財の保護に関する事 (7) その他大学と教育委員会が必要と認める事項	(1) 各種委員・講師等の教員派遣 のべ2144名 (2) 大学生等の教育アシスタント活用事業の実施及び紹介等 …平成30年4月18日(1回)、1～3学年の学生120名程度が参加 (3) 各種講座の実施状況について ①教育実習事前指導の実施…平成30年4月11日(小中学校教育課、学力向上推進PT1回、高校教育課1回) ②教育実習関係講座(3回)…平成30年5月16日、5月30日、11月14日 ③教員採用選考試験説明会の実施(2回)…平成30年5月9日、11月7日(各約150名程度が参加) ④学部説明会…2校 ⑤出前講座・授業…6校 (4) その他 ①高校生ビブリオバトルの共催…平成30年12月8日(県大会) ②各種行事等への協力依頼(ビブリオバトル普及活動の協力)…平成30年9月20日 ③地域の教育力向上ネットワーク構築事業(南ブロック交流会)への参加…平成31年2月22日 ④高等教育機関の専門的な知識や技能を活かす教育プログラム掲載…プログラム掲載4団体(7プログラム) ⑤発達障がいのある生徒への合理的配慮の提供についての助言…1校、平成30年6月18日、6月25日、9月27日、11月5日、11月26日、平成31年1月10日(6回) ⑥高等学校の専門学科での取組へのアドバイス…1校 ⑦大学等への出土資料の貸出協力…平成30年10月18日～11月8日、倉陵祭展示用に考古学研究会へ29点貸出 ⑧県との協定に基づく連絡調整会議の開催…平成31年3月19日(1回) ⑨全国学力調査、みえスタディチェック、ワークシート活用支援事業への指導、助言…平成30年10月3日(1回)
伊勢商工会議所	皇學館大学と伊勢商工会議所との連携協定書	平成27年6月30日	(1) 地域産業の振興及び創出による地域の活性化・雇用機会の増大に関する事 (2) 甲における地域課題解決学修やインターンシップ等を通じた人材育成に関する事 (3) 起業の促進、起業家の育成に関する事 (4) その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1) 皇學館まちなか研究室の開設 (2) 外宮周辺エリアビジョン策定調査事業 (3) 伊勢市中心市街地ロゲイニング (4) ①伊勢・鳥羽地域就職セミナー(平成31年3月9日/学生26名参加) ②伊勢市産業支援センター地元企業視察会(平成31年2月18日/学生56名参加) (5) 大学COC事業 ①CLL活動 ・伊勢シーパラダイス体験アクティビティ開発プロジェクトへの参加
三重県医療法人 田中病院	三重県、医療法人田中病院及び皇學館大学とのEPA(経済連携協定)に基づく外国人看護師候補者への支援に関する連携協定書	平成27年11月9日	(1) 外国人看護師候補者の日本語教育に関する事 (2) 外国人看護師候補者の乙における就労研修に関する事 (3) 外国人看護師候補者の看護師国家資格取得に向けた支援に関する事 (4) 外国人看護師候補者受入施設(乙)の研修体制整備に関する事 (5) その他前各号の目的を達成するために必要と認められること	(1) 外国人看護師国家資格取得に向けた日本教育支援の実施 ⇒教育開発センターにて、ベトナム人4名を受入して日本語教育支援を継続的に実施。 (2) 連絡協議会の開催 ⇒平成31年3月26日
鳥羽市	皇學館大学と鳥羽市との包括連携に関する協定書	平成28年1月27日	(1) 地域の歴史や文化の振興に関する事 (2) 地域の活性化に関する事 (3) 教育の充実に関する事 (4) 福祉の推進に関する事 (5) その他前条の目的を達成するために必要と認められること	(1) 各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ104名。 (2) 受託研究「鳥羽市地域共生社会推進事業アドバイザー等業務」平成30年5月18日～平成31年3月31日 (3) インターンシップ受入 1名 (4) 学生ボランティア ・子どもの学習支援事業学習ボランティア(学生7名) ・子育て支援サポーター(学生18名) ・鳥羽市エコツアーリズム推進協議会実施「わかめの無料配布」(学生3名) ・鳥羽市エコツアーリズム推進協議会実施予定「エコツアーカフェ2019」(学生3名) (5) COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(企画財政課・鳥羽磯部漁協) ②伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲスト講師(観光課) ③伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画財政課) ④自己点検・評価委員会 委員(企画財政課) ⑤インターンシップ ・伊勢志摩共生学実習 学生3名参加 ⑥CLL活動 ・国崎二船祭プログラム 学生1名参加

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(平成30年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
鈴鹿市	鈴鹿市と皇學館大学との連携協力に関する協定書	平成28年8月10日	(1)学校教育活動・保育活動等における支援に関すること ・児童生徒の学習意欲の向上 ・一人ひとりの子どもが輝く魅力ある学校・学級づくり ・子どもが元気に育つための家庭支援 ・保育士及び教職員の資質向上 ・児童生徒の心理的ケア ・保育士及び教職員の心理的ケア ・教育ボランティアの受入 ・教育実習・保育実習の連携 (2)インターンシップ等就業体験等を通じた人材育成に関すること (3)学生の就職に関する情報提供 (4)前各号に掲げるもののほか、目的を達成するために必要と認められること	(1)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ27名。 (2)その他 ・市内中学校への教職員・生徒意識調査(学生1名) ・市内小学校の授業見学(学生10名) ・卒業論文に対する協力(市内小中学校15校での調査)(学生1名)
玉城町	皇學館大学と玉城町との包括連携に関する協定書	平成29年5月11日	(1)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (2)地域の活性化に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域人材の育成に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	(1)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ1名。管理職研修講師派遣は台風21号災害により中止。 (2)受託事業「下外城田地区明るい未来づくりに関する調査研究業務」 平成30年6月22日～平成31年3月22日 (3)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(玉城町地域包括支援室) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(総合戦略課/総務政策課 地域づくり推進室) ③自己点検・評価委員会 委員(総合戦略課/総務政策課 地域づくり推進室) ④インターンシップ ・伊勢志摩共生学実習C【a】 学生8名参加 ⑤CLL活動 ・TMKミライデザインプロジェクト 学生5名参加 ・TMMF 学生3名参加
南伊勢町	皇學館大学と南伊勢町との包括連携に関する協定書	平成30年8月21日	(1)地域の活性化に関する事項 (2)地域人材の育成に関する事項 (3)教育の充実に関する事項 (4)福祉の推進に関する事項 (5)地域の歴史や伝統文化の振興に関する事項 (6)その他前条の目的を達成するために必要と認められる事項	(1)各種委員・講師等の教員派遣 ⇒延べ4名 (2)受託研究「地域連携日本酒プロジェクト」平成30年11月16日～平成31年3月31日 (3)学生のボランティア等 ・ふれあいまつり 平成30年5月13日 よさこい部 学生20名 ・まなびフェスタ&福祉ふれあい広場 平成31年1月27日 皇學館高等学校 吹奏楽部 生徒100名、皇學館大学 よさこい部 学生20名 (4)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅱ ゲスト講師(行政経営課・環境衛生課・防災課) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(行政経営課) ③自己点検・評価委員会 委員(行政経営課) ④インターンシップ ・伊勢志摩共生学実習 学生2名参加 ⑤CLL活動 ・南伊勢町UAV(ドローン)防災活用PJ 学生6名参加 ・南伊勢町日本酒PJ 学生5名参加 ・南伊勢町ドローンによる空家対策PJ 学生6名参加 (5)その他 ・「南伊勢町事前復興計画」策定のための教員派遣(高等教育コンソーシアムみえ)教員1名 ・『2019未来!本気!フォーラム in南伊勢町』 (主催:一般社団法人 未来の大人応援プロジェクト、共催:南伊勢町) 教員1名、学生1名

本学と自治体・産業界等との協定に基づく連携実績一覧

(平成30年度)

協定先	協定書名	締結年月日	締結内容	事業実績等
志摩市	COC事業 連携市町			(1)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学Ⅰ ゲスト講師(地域防災室、農林課、里海推進室) ②伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(総合政策課) ③自己点検・評価委員会 委員(総合政策課) ④CLL活動 ・あばばい 学生13名参加 ・離島ツアー in 間崎島 -体験ツアー-の企画と実施- 学生13名参加
度会町	COC事業 連携市町			(1)三重県教育委員会主催「南勢地区の教育関係者と皇學館大学の学生がともに教育や地域課題を考える交流会(2月22日)」参加・交流(教育委員会事務局) (2)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(まちづくり推進課) ②自己点検・評価委員会 委員(まちづくり推進課) ③CLL活動 ・度会カフェリョクプロジェクト 学生7名参加
大紀町	COC事業 連携市町			(1)大学COC事業 ①伊勢志摩定住自立圏共生学運営会議 委員(企画調整課) ②自己点検・評価委員会 委員(企画調整課) ③CLL活動 ・大紀町木のおもちゃプロジェクト 学生6名参加